



株式会社パソナグループ
株主通信

2012年6月1日～2013年5月31日

●株主の皆さまへ

当期を振り返って

株主の皆さまには、日頃から格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年末の新政権発足によって、わが国の経済環境は大きく変化しました。円高の是正や株価の回復によって景況感が改善し、人材を新たに採用する企業も増加しつつあります。

こうした中、私たちパナグループは「社会の問題点を解決する」という創業以来、不変の企業理念のもと、当期も多様な価値観を持つ若者の就労支援や雇用創造に取り組んできました。また一方で、より一層の経営の効率化やグローバル化を進める企業に対して、多様化するニーズに対応するソリューションサービスの拡充と組織体制の強化に努めてまいりました。

重点施策の取り組み

日系企業の海外戦略は、特にアジアで、従来の製造拠点という位置付けから消費マーケット拡大を目的にした進出が、より一層強く意識されるようになりました。

当社では、サービスエリアを拡充するため、当期にはタイに豊田通商と合併で新会社を設立し、グローバルソリューションサービスが提供できる体制を整えました。また日本式のビジネスマナーを現地法人の社員に教える教育・研修や、海外駐在員の管理を一括で提供するサービスなど、人材サービスに留まらず様々な観点から企業のグローバル展開をサポートしています。

また昨年9月には、リスク管理に備え、東京のパナグループ本部と同様の機能を有する、グループ統合拠点「パナグループビル」を大阪に開設しました。“アートビル”のコンセプトのもと、全館に1,000点のアート村アーティストの絵画を展示、スタッフやクライアント、社員が心豊かに過ごせる空間を提供し、たくさんの方々を訪れています。

未来を担う若者に自信と希望を与える

2010年に当社が独自に開始した「パナフレッシュキャリア社員制度」は、学校卒業時に就職先が決まらなかった新卒者をパナが採用することで、卒業後のブランク期間を作ることなく社会人教育を実施し、人材を求める企業と若者を結びつけています。大阪では、高卒生を対象にしたプロジェクトを実施しており、教育・研修と就労体験を組み合わせることで、参加者の就職決定率は90%以上と高い成果を挙げています。さらに、地方自治体とも連携して全国で若年層の就職を支援するプログラムを実施しており、地方での中小企業等への就職を支援しています。

こうした取り組みによって、新卒者の就職環境が急激に悪化した3年前から現在までに、15,000人を超える若者の就職をサポートしてきました。多様な価値観を持つ若者が自信と勇気を持ってイキイキと社会で活躍できるサポートインフラとして、私たちの仕組みが広がっています。



“人材誘致”による地域活性化

そして当社では現在、地方を元気にする「地域活性化事業」の新しいモデル作りに挑戦しています。これまで多くの地方で、企業による大規模な工場の建設や業務の一部を移管するBPOセンターの建設で雇用を生み、地域を活性化させる“企業誘致”が行われてきました。しかし近年、工場の撤退や海外への移転など、地域経済に大きな影響を与える変化が頻繁に発生しています。

そこで当社は、兵庫県淡路島で廃校となった旧野島小学校を、2012年に地域活性化拠点「のじまスコラ」として再生しました。農業を通じた観光農園や、周辺の遊休施設の有効活用を組み合わせることで、全国から人材が訪れ、定着する新しい仕組みを作ることによって、地域の活性化に取り組んでいます。

地域が持続的に発展するためには、その地域で産業を興すプロデューサーが必要です。現在淡路島では、自らの意思で終身雇用の雇用形態を望まなかった音楽家や芸術家を中心に、農業と芸術活動による地域活性化に取り組んでいます。今後は年齢や性別、経験も様々な人材を集めて新しい産業を興し、地域の活性化に貢献していきたいと考えています。

今期はこの“人材誘致”による地域活性化事業を淡路島以外にも広げ、グループ全体で新たな雇用創造に取り組んでまいります。

当社グループの仕事は「人を活かすこと」。つまり、人々の心豊かな生活の創造を支援する「ライフプロデューサー」です。この役割を果たすため、新たな社会インフラを構築し、これからも社会から必要とされる会社を目指して事業活動を行ってまいります。

皆さまの変わらぬご支援を心よりお願い申し上げます。

2013年8月

代表取締役 グループ代表

南部靖之

働く女性を支援!仕事と家庭の両立を可能にする様々なサービス

子育て支援

パソナフォスターは保育園、企業内保育所、学童クラブや児童センターを全国約50カ所で運営しているほか、ベビーシッターサービスや保育士派遣を行い、働く女性の子育てと仕事の両立を支援しています。



複数の企業が共同利用できるダイバーシティ型保育施設「キッズハーモニー・新宿」を開設。保育時間を夜8時までとするなど、働く方に配慮しています



駅直結型の東京都認証保育所「エデュケアセンター・ひがしなかの」ではリミック、英会話、運動指導など、多様なカリキュラムを提供

www.pasonafoster.co.jp

介護サービス

訪問、通所等の介護事業所を運営するパソナライフケアは全国19施設を展開し、健康的な食事、多彩なレクリエーション、筋肉を再活性化する運動プログラムなどの独自サービスでご利用者の身体機能改善や意欲向上を図っています。



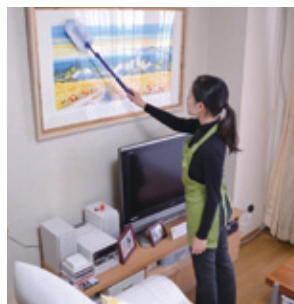
要介護になる前に運動機能改善や認知症予防を図る予防介護も重視しています

www.pasona-lc.co.jp/kaigo



家事代行サービス

パソナライフケアは、豊富な経験と専門知識を有するスタッフが掃除・洗濯・料理や、シニアの夜間見守り、外出付き添いなどを行う家事代行サービス「家ゴトConcierge(コンシェルジュ)」を提供しています。共働き、シニア層など様々なご家庭の要望にオーダーメイドで対応しています。



家ゴト イエゴト コンシェルジュ
Concierge

www.pasona-lc.co.jp/kaji

ご利用者の声 東京都 高橋 理恵様

パソナグループのサービスだからその質の高さ、安心感を感じます。手が届きにくい照明器具や家具の裏側など「こんなところまで?」という部分まで、素材をいためないように気を配りながら丁寧にやってもらえます。家事代行をお願いしている間は子供とたっぷり遊ぶことができ、このようにして家族の時間を作るのも大事なことだと気がつきました。

政府の成長戦略の中核と位置付けられている「女性の活躍支援」。子育て後の再就職・起業を支援する待機児童の解消やテレワークの普及のほか、女性の登用促進などが施策に盛り込まれています。そこで今回は、パソナグループが取り組んでいるライフサポートや時間や場所にとらわれない新しい働き方の提案など、様々なサービスをご紹介します。

「Job-Hub」運営

「Job-Hub」はパソナテックが運営するクラウドソーシングサービスです。Webで仕事の発注や受託、契約、進捗管理や支払いが完結するため、時間や場所にしばられず、スキルを活かして働くことができます。



<http://jobhub.jp/>

在宅ワーク支援

パソナテックは愛媛県松山市や神奈川県相模原市をはじめ全国の自治体から在宅ワーク支援事業を受託しています。インターネットを活用して自宅で仕事ができるよう、教育・研修を実施し、修了した方々にコールセンター業務、データ入力・分析などの仕事を紹介しています。



ひとり親、子育てなど様々な理由でオフィス勤務が困難な方の在宅就労を支援しています

www.pasonatech.co.jp

ご利用者の声 愛媛県 田中 正美様

2人の子供がおり、自宅でコールセンター業務を行っています。学校行事や子供の急病のときも曜日や時間にしばられず、納期を見据えて自分で働く時間を調整できることが在宅ワークの一番の魅力です。働いている姿を子供に見せることができるのもメリットの1つです。

クラウドサービス「Office 365」活用

マイクロソフトのクラウドサービス「Office 365」を利用し、どこからでも同じ環境で働くことができるマルチプラットフォームを、育児や介護等のために働くことが困難だった方に提供しています。



パソナグループは創業以来、年齢・性別に関わらず社員が活躍できるステージを用意し、一人ひとりの能力や可能性を最大限に発揮するための施策を立案・実行してダイバーシティを推進してきました。

データで見るパソナグループの女性活躍度

・女性社員の割合	約 58%
・役員に占める女性の割合	約 23%
・全管理職に占める女性の割合	約 43%
・女性社員のうち子供がいる割合	約 22%
・女性社員の出産後の復職率	ほぼ 100%

(株)パソナグループと(株)パソナ対象(2013年5月末時点)



子育て中の女性だけの営業部隊「キャリアママチーム」を立ち上げました。女性の視点を仕事に活かし、時間を意識した仕事周りの社員にもよい影響を与えています

女性活用に関するランキング・受賞の一部

- ・日経WOMAN 2013年5月号
「女性が活躍する会社Best100」 総合第 **6位** (450社中)
女性の管理職登用度 **第4位**
- ・日本経済新聞社「NICES」総合ランキング
従業員部門 **9位** (2012年8月)
- ・厚生労働省「キャリア支援企業表彰2012」
「キャリア支援企業に対する中央職業能力開発協会
会長奨励」企業に選定

● 事業展開

キャプラン 「アサヒビール コミュニケーションズ」を子会社化

キャプランはアサヒビールの工場見学業務を手掛けるアサヒビールコミュニケーションズを今年1月に子会社化し、商品の受発注業務など新分野の受託を拡大しています。



アサヒビール工場見学ではビールの作り方や製造工程をわかりやすくご案内しています

www.caplan.jp

パソナテキーラを設立 セールスフォース・ドットコムも出資

パソナテキーラは世界中で導入されているクラウドサービスSalesforceの高度専門技術者の育成と導入コンサルティング事業を開始。クラウドを活用した顧客管理サービスの向上等を推進していきます。



未経験者でもクラウド技術者としてスキルアップが図れるよう、充実した研修を実施

www.pasonatquila.com

● 就労支援

パソナ 大阪府の未就職者支援「高卒生 キャリア支援プロジェクト」

高卒未内定者に研修や職場実習を行い就職を支援する「高卒生キャリア支援プロジェクト事業」が4期目を迎えました。前期は訓練修了者の9割以上の就職が決定しています。



ビジネスマナーなどを学ぶ研修に加えて、実際に働く体験を積む企業体験実習も行っています

www.pasona.co.jp

パソナハートフル 障害者雇用に向けた コンサルティングを強化

改正障害者雇用促進法施行で、民間企業の障害者雇用率が2.0%へと引き上げられる中、積極的に障害者を採用しようとする企業に対して新たな障害者雇用の可能性、雇用のあり方を提案しています。



パソナグループ本部で活躍する約100名の障害者メンバーの就業の様子を見学するオフィス見学会を実施

www.pasonagroup.co.jp/heartful/

● 海外展開

JOB博を台湾などで開催 アジア から南米まで各国での就労を支援

パソナは国内外で、グローバル人材を積極的に採用している日系企業への就職を支援するJOB博を開催。履歴書の書き方や面接指導を行い、外国籍学生の就職をサポートしています。



東京と大阪で開催したJOB博には40社が出展し、約1,400名の学生が参加しました

www.pasona.co.jp

● 復興支援

東北6大祭りが集結 「東北六魂祭2013 福島」に参画

東日本大震災からの復興を目指す「東北六魂祭」が福島県で開催され、パソナグループからは約500名の社員がボランティア参加。ベネフィット・ワンは3年連続で協力企業として参画しました。



2日間で25万人が来場。「ベネフィット・ワンふれあい広場」には企業30社が出店しました

www.benefit-one.co.jp

業績概況

2013年5月期 連結業績

売上高

2,077 億円 (前期比 +14.4%)

- インソーシングで民間企業の案件、官公庁・自治体の行政事務代行の受託が増加し、増収を牽引しました。
- エキスパートサービスは受注の回復基調や前期M&Aで顧客基盤・専門人材を拡充したことにより増収、アウトプレースメントも受注が高水準で推移し、増収となりました。

営業利益

32 億円 (前期比 +61.7%)

- アウトプレースメントの大幅な増益が寄与し、売上総利益は+18.5%増加しました。
- 販管費は先行投資や新規連結子会社の費用、のれん償却があったものの、既存事業のコスト削減で一部吸収した結果、営業利益は大幅な増益となりました。

当期純利益

6.1 億円 (前期比 +1,969.4%)

- 増益に加えて、一部子会社の税効果適用に伴い税負担が減少したことから、大幅に増加しました。

■ セグメント別業績 (セグメント間取引消去前)

	(単位:億円)	
	売上高	営業利益
エキスパートサービス(人材派遣)、インソーシング(委託・請負)他	1,769	26.6
アウトプレースメント(再就職支援)	122	21.6
アウトソーシング	176	27.0
ライフソリューション他	39	△0.5
消去又は全社	△30	△43.0
合計	2,077	31.8

セグメント別業績

売上高 ■
※増減率は前期比

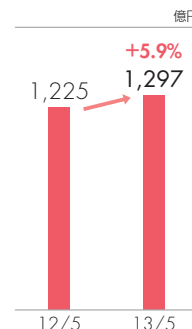
エキスパートサービス(人材派遣)

売上高 **1,297 億円**

受注は回復基調で推移

前期M&Aによる顧客基盤・専門人材の拡充により増収

- 厚生労働省による派遣職種適正化は一巡し、受注は回復基調で推移しました。
- キャプランや安川ビジネススタッフ等を連結子会社化して顧客基盤・専門人材を拡充したことにより、テクニカルやIT分野が伸長しました。
- パナソテキーラ設立、パナソとパナソソーシングの合併など子会社の新設・再編によりグループ体制を強化しました。



インソーシング(委託・請負)

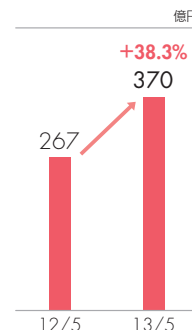
売上高 **370 億円**

提案領域を拡大し

民間企業の案件、行政事務代行の受託が増加

- 派遣からインソーシングへの切り替えを引き続き推進したほか、BPR(ビジネスプロセス・リエンジニアリング*)などのコンサルティングに注力しました。
- アサヒビールコミュニケーションズの子会社化により、商品の受発注業務など新しい分野も拡大しました。

*企業活動や業務の流れを分析し、最適化すること



セグメント別業績

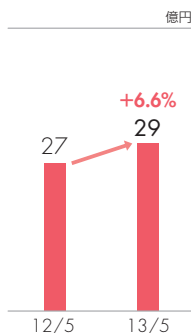
売上高 ■ 営業利益 ■
※増減率は前期比

ブレース&サーチ(人材紹介)

売上高 29 億円

景況感改善に伴い企業の人材採用意欲高まる
人材募集の強化やコンサルタントの育成・教育に注力

- 幅広い業界で人材を採用する意欲が高まり、特に製造業・IT関連のエンジニア、即戦力となる営業職などの求人が高水準で推移しました。
- 求人増に対応し、Webリニューアルなどによって人材募集を強化しました。
- 質の高いコンサルタントを育成するため、教育にも注力しました。



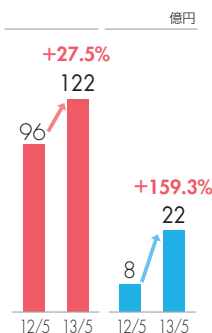
アウトプレースメント(再就職支援)

売上高 122 億円

営業利益 22 億円

受注がリーマン・ショック時に次ぐ高水準で推移
生産性向上に注力した結果、大幅な増収増益

- コンサルタント増員や利便性に配慮した拠点増設、きめ細かいキャリアカウンセリングにより高品質サービスの提供に努め、コンサルタントの生産性向上に注力しました。
- 新規求人開拓も強化した結果、再就職決定の早期化が進みました。
- 65歳までの再雇用義務化に伴い、コンサルティングの需要も増加しました。

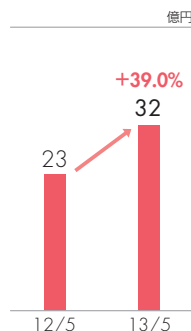


グローバルソーシング(海外人材サービス)

売上高 32 億円

北米の景況感改善やASEANの経済成長により
グローバル人材需要は順調に推移

- 海外駐在員の給与計算・労務を一括管理するアウトソーシングは、顧客となる日本本社と現地法人双方のニーズを汲んだ営業戦略が奏功し、受託が拡大しました。
- ASEAN強化の一環としてタイに出店したほか、ベトナムの現地子会社等を当期から連結しました。



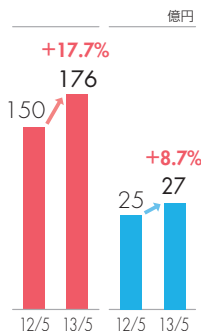
アウトソーシング

売上高 176 億円

営業利益 27 億円

ベネフィット・ワンの福利厚生代行事業が堅調
新規子会社がサービス拡張に寄与

- 「カスタマー・リレーションシップ・マネージメント(CRM)事業」、「パーソナル事業」、「インセンティブ事業」も堅調に推移しました。
- 新規連結した特定保健指導などを行うベネフィットワン・ヘルスケアや、コストダウン事業を行うベネフィットワンソリューションズがサービス拡張に寄与しました。



2014年5月期の 重点戦略

次期はITを駆使したソリューション提供を推進し、組織や人事の最適化を提案すると共に、様々な働き方の支援も強化。加えてグローバルサービス拡大にも注力していきます。

① ソリューションサービスの深化

● エキスパートサービス・インソーシング・BPO+クラウド

▶ 派遣からBPOまで様々なソリューションにクラウドのIT機能を追加し、業務効率化などの提案を強化するほか、周辺業務にメニューを拡大していきます。

● 顧客ニーズを引き出し、最適な人材ソリューションを提供

▶ 需要の多いサービスメニューをパッケージ化して横展開を推進します。また、エキスパートサービスでは専門分野の育成型派遣をさらに強化していきます。

エキスパート
サービス

インソーシング

アウトソーシング
(BPO)

+

クラウドソリューション

インソーシング・アウトソーシング
の周辺業務への拡大

② エンプロイヤーソリューションの強化(働く人々に向けて)

● 教育・研修を事業化し、より多くの人々のキャリアアップを支援

▶ 「Jプレゼンスアカデミー」やパナソエデュケーションによる企業向けの語学教育やマネジメント研修等を拡充します。また、福利厚生として派遣スタッフ・社員向けに活用してきた「パソナカレッジ」の専門スキル研修を外部向けに事業化し、さらに多くの人々に利用していただく予定です。中小企業庁より、インターンシップ(職場実習)を通じて主婦の復職を支援する「中小企業新戦力発掘プロジェクト」も受託しており、主婦向けの教育・研修事業にも注力していきます。

● 企業の成長の鍵となる女性活用をサポート

▶ 新サービス「Women's Workstyle Service」を立ち上げ、パソナグループの経験・ノウハウを活かして、クライアントの女性活用を支援する制度設計、コンサルティングを提供します。



小さいお子様がいても参加できるよう
保育士がサポートする復職研修も実施



「Jプレゼンスアカデミー」の企業研修は約
6,000社の実績を誇ります



www.pasona.co.jp/career-mama/

キャリアママ倶楽部HP
主婦の復職をサポートするスキルアップ講座、
イベントなどの情報を掲載

③ グローバルサービスの更なる展開

● 新規出店の加速とグローバルメニューの拡充

- ▶ 日系企業の海外進出を支援するため、ASEANを中心に新規出店します。
- ▶ エリア特性によりグループ化し、地域に合わせた戦略を立案すると共に、エリア間のシナジー極大化を目指します。
- ▶ ベネフィット・ワンのインセンティブ事業など、グループのインフラを駆使してグローバルメニューを拡充していきます。



2014年5月期 連結業績見通し

- 派遣からインソーシング、アウトソーシング、BPOへの移行に対応し、サービスの提供体制を整え、適切な人材配置など組織・人事コンサルティングを強化するほか、働く人々へのソリューションとして教育・研修事業にも注力していきます。
- アウトソーシングの季節影響等により利益は下期偏重となりますが、増収増益を見込んでいます。
- 次期は一部子会社の税効果適用に伴う税負担の減少や特別損益の影響を見込んでいないため、当期純利益は減少となりますが、引き続きコスト圧縮と事業拡大に努めてまいります。

連結業績予想

(億円)

	2013年5月期 実績	2014年5月期 予想	当期比
売上高	2,077	2,220	+6.9%
営業利益	32	34	+8.0%
経常利益	32	33	+4.2%
当期純利益	6.1	4.8	△21.4%

配当について

- 当期は業績や株主還元を総合的に勘案し、1株当たり1,000円の期末配当を実施します。
- 次期は、第2四半期連結累計期間は四半期純損失を予想していることから、中間配当は見送り、期末配当は当期と同額の1株当たり1,000円(株式分割後換算10円*)を予定しています。

	中間	期末	年間
2013年5月期	—	1,000円	1,000円
2014年5月期(予想)	—	1,000円	1,000円
(株式分割後換算)	—	(10円)*	(10円)*

*2013年12月1日をもって、当社株式を1株につき100株の割合で分割するとともに、単元株式数を100株とする単元株制度を採用する予定です。株式分割を考慮すると、2014年5月期の1株当たりの年間配当金は10円に相当します。

	前期 (自2011年6月1日 至2012年5月31日)	当期 (自2012年6月1日 至2013年5月31日)
売上高	181,498	207,685
売上総利益	33,805	40,075
販売費及び一般管理費	31,840	36,898
営業利益	1,964	3,176
経常利益	2,091	3,187
当期純利益	29	610

	前期末 2012年5月31日現在	当期末 2013年5月31日現在
総資産	70,889	71,276
負債	44,593	45,022
純資産	26,295	26,253
自己資本比率	29.0%	29.3%

主な増減は現金及び預金の減少2,191百万円、有形固定資産の増加1,458百万円、投資有価証券の増加427百万円、繰延税金資産の増加404百万円等

主な増減は長期借入金の減少2,606百万円、リース債務の増加814百万円、未払法人税の増加593百万円、前受収益の増加557百万円、退職給付引当金の増加450百万円、買掛金の増加247百万円等

主な増減は当期純利益610百万円、為替換算調整勘定の増加119百万円、少数株主持分の減少414百万円、配当金の支払額374百万円等

	前期 (自2011年6月1日 至2012年5月31日)	当期 (自2012年6月1日 至2013年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,431	5,877
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,718	△4,532
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,479	△4,285
現金及び現金同等物の当期末残高	22,739	19,948

主な増減は税金等調整前当期純利益3,204百万円、減価償却費2,632百万円、のれん償却額680百万円、売上債権の減少588百万円、法人税等の支払額1,677百万円等

主な増減は有形固定資産の取得による支出2,585百万円、無形固定資産の取得による支出998百万円、投資有価証券の取得による支出843百万円等

主な増減はセール・アンド・リースバックによる収入994百万円、長期借入金の返済による支出2,606百万円、配当金の支払額825百万円、連結子会社における自己株式取得目的の金銭の信託の設定による支出1,405百万円等

● 株式の状況

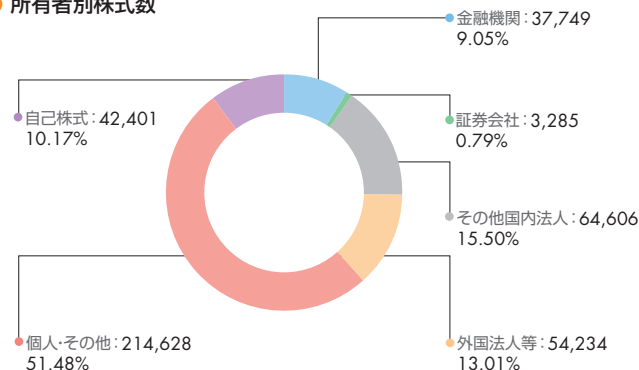
会社が発行する株式の総数: 1,500,000株*

発行済株式総数: 416,903株*

株主数: 8,577名

*2013年12月1日をもって、当社株式を1株につき100株の割合で分割するとともに、単元株式数を100株とする単元株制度を採用する予定です。

● 所有者別株式数



● 株主(上位10名)

南部靖之	147,632株 (35.41%)
株式会社パナグループ(自己株式)	42,401株 (10.17%)
株式会社南部エンタープライズ	37,378株 (8.97%)
ゴールドマンサックスインターナショナル	20,745株 (4.98%)
株式会社サンリオ	12,000株 (2.88%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	8,641株 (2.07%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	6,876株 (1.65%)
パナグループ従業員持株会	6,308株 (1.51%)
株式会社メディカルアソシア	4,400株 (1.06%)
資産管理サービス信託銀行株式会社(証券投資信託口)	3,835株 (0.92%)

*自己株式42,401株(発行済株式総数に対する所有割合10.17%)は、会社法第308条第2項の規定により議決権を有しておりません。

代表取締役グループ代表

取締役会長

取締役専務執行役員

取締役専務執行役員

取締役専務執行役員

取締役常務執行役員

取締役常務執行役員

取締役

取締役

取締役

取締役

社外取締役

社外取締役

常勤監査役

社外監査役

社外監査役

社外監査役

南部 靖之

竹中 平蔵

深澤 旬子

山本 絹子

若本 博隆

仲瀬 裕子

上斗 米明

佐藤 司

森本 宏一

渡辺 尚生

白石 徳生

平澤 創^{*1,3}

後藤 健^{*1,3}

堺 精一

船橋 晴雄^{*2,3}

松浦 晃一郎^{*2,3}

野村 周央^{*2,3}

*1 取締役の平澤創氏、後藤健氏は会社法第2条第15号に定める社外取締役です。

*2 監査役の船橋晴雄氏、松浦晃一郎氏、野村周央氏は会社法第2条第16号に定める社外監査役です。

*3 平澤創氏、後藤健氏、船橋晴雄氏、松浦晃一郎氏、野村周央氏は東京証券取引所の定めに基づく独立役員です。

● 会社概要

社名 株式会社パナグループ(Pasona Group Inc.)

本社 〒100-6514
東京都千代田区丸の内1-5-1
新丸の内ビルディング

グループ本部 〒100-8228
東京都千代田区大手町2-6-4

創立 1976年2月16日

設立 2007年12月3日

資本金 50億円

事業内容 人材関連事業を行うグループ会社の経営戦略策定、業務支援、経営管理ならびに雇用創造に係わる事業開発等

●株主メモ

証券コード	2168
事業年度	毎年6月1日から翌年5月31日
剰余金の配当基準日	5月31日(中間配当を行う場合は11月30日)
定時株主総会	毎年8月
株式売買の単位	1株
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部
公告方法	電子公告 www.pasonagroup.co.jp/ir ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行う。
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎0120-288-324(フリーダイヤル)

IRメール 登録の ご案内

パソナグループIRサイトでは、IR情報をタイムリーにお知らせするメール配信の登録を受け付けています。下記アドレスにアクセスの上、是非ご登録ください。
www.pasonagroup.co.jp/ir

アート村作品展2013

～いつくしみの形～

山形県 酒田市美術館で開催

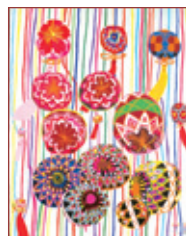
これまで脈々と受け継がれてきた伝統と文化そして日常が、東日本大震災を境に一瞬で破壊された様子を目の当たりにしたアート村のアーティスト社員は、絵を描くことで被災地の皆さんに声援を送りたいと考えました。

「アート村作品展2013～いつくしみの形～」では、アーティスト社員13名が東北の伝統工芸品等を中心に描いた絵画の大作約50点を展示したほか、

幸福…酒田市周辺で子供の健やかな成長など様々な願いを込めて飾られるつるし飾り



酒田市の障害をお持ちの方をお招きし、一枚の大きな紙に思い思いの「幸福」を描くワークショップも開催しました。



表紙の絵:「酒田御殿手まり」

岩本 悠介(知的障害)

パソナグループのアーティスト社員として、絵を描くことを仕事にしています。この作品は、まりの土台に一針一針施された刺繍のように、復興への想いを無数の糸の色で表現しました。

パソナグループは「才能に障害はない」のコンセプトのもと、1992年に「アート村」をスタートして以来、アートを通じて障害者の社会参加を支援しています。アート村アーティストの作品を使った様々なオリジナル商品を企画し、企業のCSR活動のお手伝いをしています。

株式会社パソナグループ

Tel. 03-6734-0200(代)

www.pasonagroup.co.jp



この株主通信は「FSC®認証紙」と、揮発性有機溶剤を含まない「VOCゼロ型インキ」を使用しています。